



特別企画展

古文書の魅力

没後50年

中村直勝と双柏文庫

2026年5月30日[土] - 7月7日[火]

大和文華館

奈良・学園前

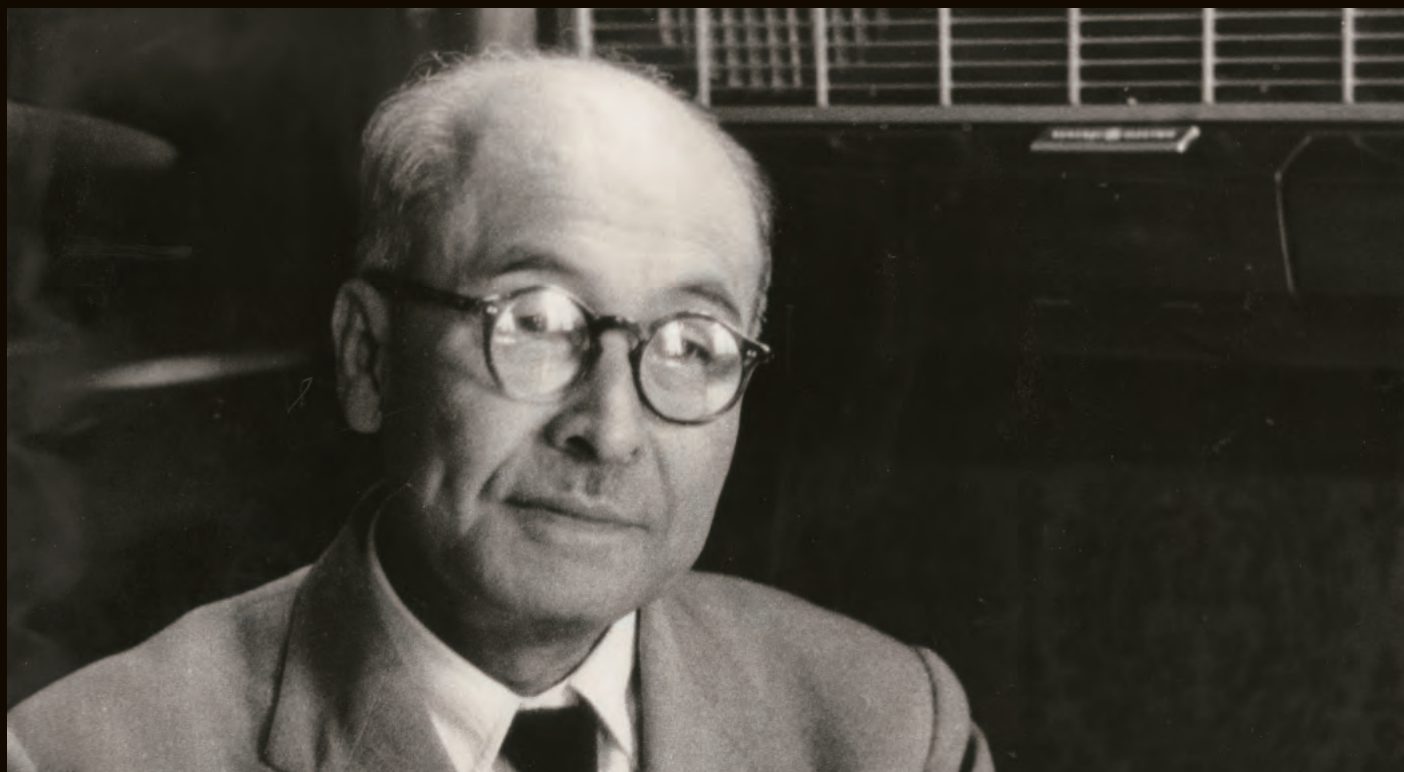
THE MUSEUM YAMATO BUNKAKAN | NARA・GAKUENMAE

〔休館日〕月曜日 〔開館時間〕午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

〔入館料〕一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料

※20名以上の団体は相当料金の2割引で引率者1名無料 ※「障がい者手帳」をお持ちの方とご同伴者1名2割引

〔特別協力〕大手前大学



The Fascination of Historical Documents
Nakamura Naokatsu and Sohaku Bunko on the 50th Anniversary of His Death

〔上〕後伏見上皇院宣部少 鎌倉時代
元弘元年（1331）大和文華館
〔下〕中村直勝博士個人蔵

古文書の魅力—没後50年 中村直勝と双柏文庫—

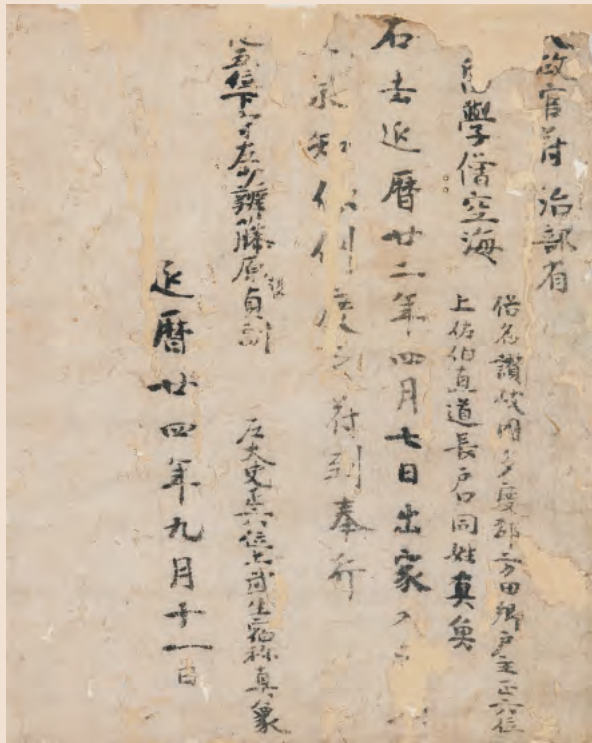
中村直勝博士(1890~1976)は『南朝の研究』や『日本古文学』などの著作で知られる日本古文学・日本中世史学の権威です。その膨大な研究業績に加え、京都大学、京都女子大学、大手前女子大学(現・大手前大学)において後進の育成にも尽力し、その門下からは多くの優れた歴史学者が輩出されました。

大和文華館が所蔵する「双柏文庫」は、中村博士が生涯にわたって蒐集した古文書コレクションです。その内容は宸翰、公武家文書、消息、願文、起請文、摺仏など広範にわたり、とりわけ消息がこの文庫の核をなしています。

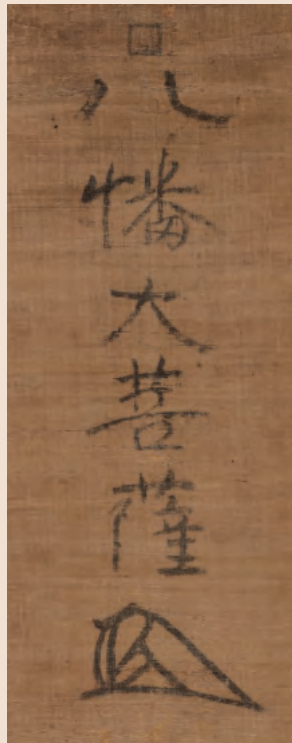
Mr. Nakamura Naokatsu was a historian who left a significant mark on diplomatic and medieval historical research. This exhibition delves into the fascination of his beloved historical documents through his collection, Sōhaku Bunko.

博士は古文書を通して、過去に生きた人々の声に耳を澄まし、その人間的な温かみや面影に触れることに大きな喜びを見出していました。博士の数多くの著作には、古文書を読み解く難しさとともに、そこから得られる楽しさや喜びが随所に記されています。

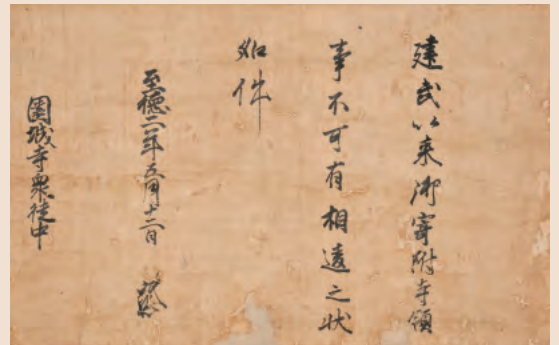
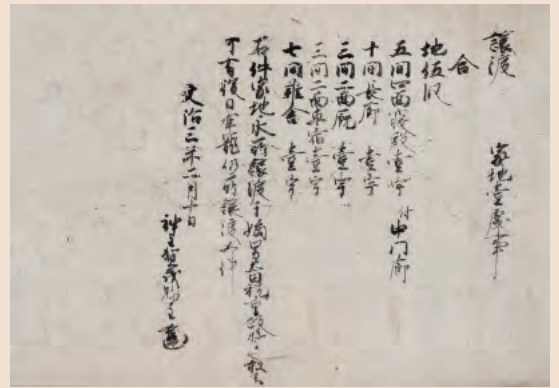
本展は、没後50年を記念し、中村博士がこよなく愛した「双柏文庫」の古文書を、博士自身の言葉とともに紹介します。博士のまなごしを通して、「古文書の魅力」をあらためて見つめ直します。



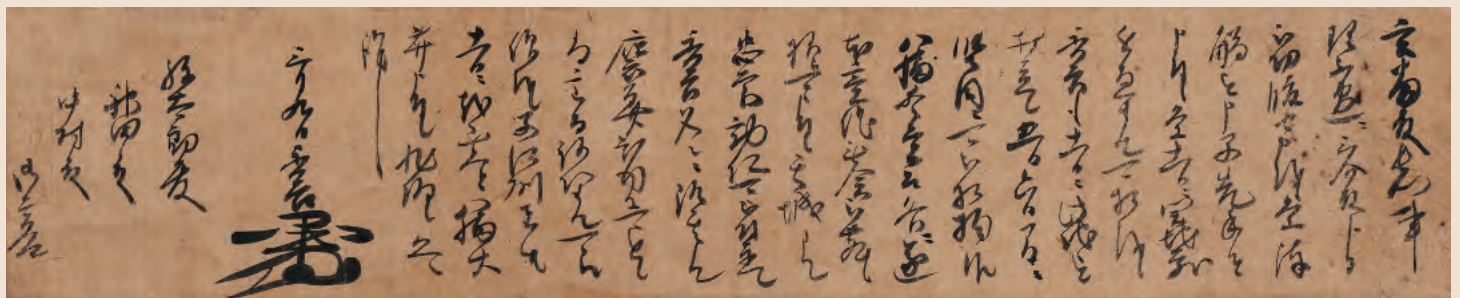
太政官符案 平安時代 延暦24年(805) 大和文華館蔵



足利尊氏自筆御神号 南北朝時代 大和文華館蔵



[上]賀茂重保家地談渡状 平安時代 文治3年(1187) 大和文華館蔵
[下]足利義満御判御教書 南北朝時代 至徳2年(1385) 滋賀・園城寺蔵



豊臣秀吉營書状 桃山時代 大和文華館蔵

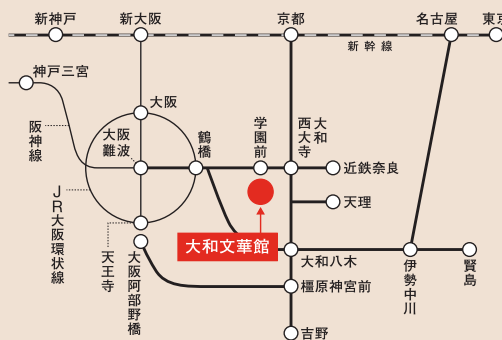
●特別講演 6月14日(日) 午後2時・講堂「中村直勝先生との出会い」 京都国立博物館名誉館員 下坂 守氏
[定員]当日先着100名(予約不要)

●日曜美術講座 6月21日(日) 午後2時・講堂「中村直勝博士の言葉でたどる双柏文庫」 当館学芸部係長 一本 崇之
[定員]当日先着100名(予約不要)

●列品解説 毎週土曜日 午後2時・当館学芸部による ●無料招待デー 7月7日(火)



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり



大和文華館

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館ホームページ

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

@yamato_bunkakan

@yamato_bunkakan

